

2015「弥彦・野外アート展」 参加作家・作品データ

※掲載は会場図のNo順（階段下部から）

○氏名・題名・住居地 コンセプト・大きさ・素材・希望場所 プロフィール

内山 玉延 「言の葉 2015」 見附市在住

自然の中で、たとえば木々からの、或いは土からのメッセージを何か具現化する そんな手立ては
...

500cm 90cm 不織布

- ・全日本書道連盟正会員
- ・東京書作展常任運営委員・審査員
- ・新潟県展無鑑査
- ・新潟県美術家連盟理事
- ・新潟県書道協会理事

霜鳥健二 「最後の砦」 燕市在住

弥彦の地に惹かれ、アトリエを築いて18年が経った。
春夏秋冬、私の気持ちを癒す弥彦。
そのアトリエを今後どれだけ維持できるか。そして野外アート展は・・・。
自分の砦を守り抜くことは難しい。

縦 200× 横 200× 高さ 450 重さ 100 鉄・木・塗料

2001～2015 弥彦野外アート展参加（事務局）
2000～2015 「大地の芸術祭」越後妻有アートトリエンナーレ 参加
2009 水と土の芸術祭 参加
1998～2015 宮崎空港国際現代彫刻展 参加

茅原登喜子 「つながっていることを」 新潟市在住

「掲げる」という行為に興味があります。前回の弥彦野外アート展では、さまざまな路上の看板を再現し掲げましたが、今年は文字ではないものを掲げようと思います。

縦 150 × 横 400 × 高さ 150 重さ 5 木 アクリル絵の具

新潟市生まれ。新潟市内在住。

ひもをモチーフとした作品を制作。

田中屋画廊（青森） ai gallery（新潟） エムスタジオ（新潟）などで個展を開催。

小出真吾 「トリドリ」 新潟市在住

弥彦に飛来してきたトリの群れ。

色とりどりのトリたちは、何を求めてやってきたのでしょうか。

トリの群れが作り出す小さな風景です。

300cm 300cm 30cm kg 合板、ペンキ

1986年生まれ。新潟市出身。

インスタレーション作家。アートユニット KikiKo. のメンバー。

「汽水域」（水と土の芸術祭 2012）

「ユルリ島の馬」（Noism2 舞台美術）

白根アートプロジェクト（水と土の芸術祭 2015）など。

外山 文彦 「Landscape」 長岡市在住

場とのコラボレーション。できるだけシンプルな方法で成立させたい。

長さ 3.7メートルの角材 8本と 長さ 3.1メートルの角材 1本 角材、アクリル系塗料ほか

1964年長岡生まれ。ギャラリー伝 FLOOR 2（東京）、新潟絵屋、ウィリアムモリス（東京）などで個展 12回。原風景展（東京都美術館、'02、'04）、大地の芸術祭「越後妻有・雪アートプロジェクト」（十日町市信濃川河原、'10）、contemporary art 「4人の風景」（新潟市美術館ギャラリー、'11）など企画展示への参加多数。2015年10月、墨彩画家との絵画二人展（横浜市・art Truth）。

佐藤詩織 「境」 新潟市在住

日常と非日常、あちらとこちら、過去と未来・・・はっきりとあるとは限らないけれど感じる境界を表現する。

80 cm 300 cm 300 cm 20 kg 鉄 塗料

1992年 福島県会津美里町（旧 会津本郷町）生まれ
2013年 第67回 福島県展 入選（福島市春日町 県文化センター）
2014年 第88回 国展 彫刻部奨励賞 受賞（国立新美術館）
2014年 エックス展 vol.5-若きクリエイターたちの自由表現（新潟市美術館ギャラリー）
2014年 あいづまちなかアートプロジェクト「新しいAIZUの美術展2014」出品（会津若松市）

児玉瑞子 「みずのあしあと」 新潟市在住

雨上がりの水たまりをイメージしました。
このレンガの階段から眺める弥彦の景色・風・光りを
「みずのあしあと」に座りながらお楽しみください。

（大きいもの）縦 75 cm × 横 90 cm × 高さ 36 cm / 重さ 20 Kg
（小さいもの）縦 45 cm × 横 60 cm × 高さ 25 cm / 重さ 10 Kg
木材・塗料他

- ・ 個展（2008年・2012年）
- ・ 弥彦野外アート展（2001年展より参加）
- ・ すばらしき駄作展（2014年）
- ・ ONE Mart EXPRESS VIII/IX/X（2011、2012、2014年）
- ・ 2014 NIIGATA オフィス・アート、ストリート 他グループ展参加

玉川 勝之 「顔出し 自販機・2015」 加茂市在住

街は自動販売機で溢れている。そして観光地には顔出し看板がつきものである。この双つを合体させた「顔出し自販機」を考えた。この弥彦の地を訪れた旅行者には、旅の思い出を残すスポットとして。また、淡々と日常を生きる地元や近隣の方には、暫し足を止めてホッとしてもらう一角に。もちろんその内容はユーモア、諧謔に満ちたもの。覗かせた顔と看板の加工写真（若しくはイラスト）で笑わせる。携帯電話などに記録して持ち帰った写真を友人に観せ、その友人も呼べたら嬉しい。弥彦を感じさせるモチーフでCG加工したものでも展開できればいいのだが、詳細は未定である。

縦 30 × 横 80 × 高さ 200 重さ 10 木、写真プリントシート

1959年生まれ
鋸起銅器メーカー入社
公募展、個展、グループ展
個展 2015年9/19—11/3 Gallery湯山

高橋トオル

「未来キャノン」

新潟市在住

現実はずもここにあるのに焦点が定まらない。

キャノン砲越しの景色であれば、この現実感が増すだろうか。

キャノン砲越しの音であれば、ここからの未来への手応えを感じるだろうか。

焦点を定め、現実を絞り込む事で起こる感覚の変化を弥彦の未来へ向ける。

160 60 160 20 ランドセル・鉄の筒・鉄棒

2009・11・13 弥彦・野外アート展（弥彦）

2012・NADC/審査員特別賞受賞（劇団ピンクドクロ舞台美術）

2012-14 越後妻有雪アートプロジェクト（中里、松代）

グラフィックデザインを基盤に、映像表現、空間表現などコミュニケーションに関わる表現に取り組む。現在はデザイン事務所ツムジグラフィカとしての活動と個人としての創作活動をとおり、デザインとアートの関係を探求している。

前山 忠

「弥彦の視界 2015」

上越市在住

廃材を地に配し、一部をゲート状に立ち上げ、既存の風景に介入することで、新たな視界を生み出すインスタレーション。

縦 600 × 横 800 × 高さ 200 重さ 500 木

1944年／上越市生まれ

67年／新潟現代美術家集団GUN結成

69・71年／現代日本美術展

2000年／アジア現代美術展

2000～15年／大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ

佐藤郷子

「カゲロウ」

新潟市在住

モチーフのカゲロウの羽根を311の年に人物大に拡大した。

あれから4年。

しなやかな羽根に脚をはやしてみた。

力強く大地を踏みしめるカゲロウが弥彦の自然に対峙する。

縦 100cm × 横 150cm × 高さ 240cm 重さ 10kg ミクストメディア

新潟市在住

1981より活動開始

グループ展参加多数 個展6回

2005.07.09.11 弥彦・野外アート展参加

2009~12.14.15 妻有雪アートプロジェクト新潟ユニット参加

関根哲男 「原生—立つ土」 柏崎市在住

ズボンに土を詰めて立てる。

上部には雑草を生やす。

野生と場を生かしたインスタレーション。

20 cm 30 cm 120 cm 5 kg 10体 布、木、土、草

1942 旧満州国古北口生まれ

1965 多摩美術大学油絵科卒業

以後、グループ展、個展多数

2015 水と土の芸術祭

大地の芸術祭

佐藤 裕子 「繋がる・繋がる・繋がる」 新潟市在住

時は脈々と流れて、ふと振り返る...

再生の時をじっと待ちながら外との繋がりを感じていたい。

隔てるものは何も無いただ素直にそのまま進んで行けば良い。

拒むものも何も無い少しの勇気を出せばいい。

その先に求めているものが待っている。

縦 20cm × 横 300cm 重さ 500g 布・化繊わた

1992. 新潟市内にアトリエを構える。

1990. MITO・10月展 水戸美術館（茨城）

1992. BLOW IN THE WIND(個展) 新潟市美術館

ART NAIF JAPON 1992 GALERIE EAUX（東京）

1994. 神通峡美術展 敷島紡績賞受賞（富山）

2000~新潟絵屋・わび助など展覧会開催

池原 浩子 「ゆらぐ森の精」 上越市在住

木立に降りそそぐ光の線。弥彦の静寂の森に遊ぶ。

縦 800cm × 横 200cm × 高さ 250cm テグス

千葉県出身、上越市在住

平面を中心にオブジェやインスタレーション、野外展などで表現活動。

1997～2014/個展 16回

2010～15/越後妻有雪アートプロジェクト（中里、松代）

2013、15/弥彦野外アート展 2013～15/九条美術展（都美術館）

藤井芳則 「ヤーヒー」 新潟市在住

時に山道などでは動物が目の前に現れドキッとすることがある。

こんなのに出会ってしまったら…

木材、ススキ、ひも

1962年生まれ

1999年 L-REX展（グループ展）以降グループ展、企画展など多数参加

2002年 チャメ&チャック展（2人展）

2005年 チャック全開.（初個展）、以降個展 9回

2009年、11年、13年 弥彦野外アート

2009年、13年、14年、15年 大地の芸術祭雪アート Project2011年、12年、13年、14年 NIIGATA

オフィスアート Project2011年最優秀賞、2014年優秀賞

吉川 弘 「森のお医者さん」 新潟市在住

傷ついた木樹を治療する

450 cm 450 cm 200 cm 0.5 kg さらし

1990～ サロンド メ フィナール入賞

個展6回（真木画廊、田村画廊）

新潟雪原イベント（笹神）

あつぎ環境芸術祭野外展（厚木）

妻有大地の芸術祭・雪アートプロジェクト
